

令和2年8月14日  
沖縄地区税関

沖縄地区税関における新型コロナウイルス感染症PCR検査陽性者の判明について

【概要】

令和2年8月13日(木)午後、沖縄地区税関の職員(男性、40代、沖縄県那覇市在住)について、新型コロナウイルス感染症PCR検査の結果、陽性であることが判明しました。

【業務内容等】

- 当該職員は、沖縄地区税関(那覇市港町、那覇港湾合同庁舎内)において、外国貿易船等の監視取締業務に従事しております。
- 8月9日(日)午前まで同庁舎に出勤しておりましたが、同月10日(月)に自宅にて発熱の症状を呈したため、それ以降、自宅療養しております。
- 当該業務に従事する中で、一部の関係事業者の方と接する機会がありました。現在、保健所において、濃厚接触が疑われる方の有無について確認がなされているところですが、感染可能期間(注)に接した方はおりませんでした。また、勤務時は常にマスクを着用しておりました。

(注) 発熱の症状を呈した2日前の8月8日(土)から自宅療養を開始した同月10日(月)までの間

【沖縄地区税関の対応】

- 沖縄地区税関においては、当該職員が執務等をした区画を一時閉鎖の上、清掃・消毒作業を完了しております。さらに、念のため、輸出入者等の皆様がお越しになる区画を含む庁舎内広範囲の消毒を実施しました。
- また、保健所において、濃厚接触が疑われる職員の有無について確認がなされているところですが、当該職員と同じ業務を担当した職員を既に在宅勤務としております。
- このため、沖縄地区税関においては、当該在宅勤務職員以外の職員も動員しつつ、業務を継続することとしております。

【経過】

- 8月10日(月)、自宅において発熱の症状。
- 8月11日(火)、医療機関を受診。  
受診時は発熱等の症状なく、PCR検査受検の指示なし。
- 8月12日(水)、再度発熱等の症状。  
医療機関を再診。PCR検査を受検。
- 8月13日(木)午後、PCR検査の結果、陽性が判明。

- 現在、自宅で療養中であり、本人に症状はない。  
※ 8月10日（月）以降、当該職員の出勤はありません。

**【渡航歴】**

- 直近1ヶ月について、当該職員の海外渡航歴はありません。

**【行動歴】**

- 保健所に対し勤務状況等に係る情報提供を行っております。今後も、保健所が行う調査に協力してまいります。

**【コメント】**

- 沖縄地区税関としては、本件に関して、保健所等の指導の下、感染拡大防止策を講じた上で業務を継続しており、今後も、保健所等の関係機関と緊密に連携し、適切に対応してまいります。

沖縄地区税関 次長（総務担当）

川口 隆

**【問合せ先】**

沖縄地区税関 税関広報広聴官

TEL：098-996-5530